



〜比企氏伝承の地を訪ねて③〜

鎌倉時代の岩殿観音正法寺は奈良時代の養老2(718)年の開山から300年以上が経ち諸堂の痛みも激しいものがありました。鎌倉幕府初代将軍源頼朝の庇護のもと妻北条政子の守り本尊として比企能員が岩殿観音を復興します。寺伝では比企能員が中興の祖で、頼朝の没後の正治2(1200)年には、亡き頼朝の遺志を継いだ政子によって堂宇の再建がなされたと伝わります。

仁王門から石段を少し登った左側に石碑が残され、この石碑は諸説ありますが、比企能員の菩提を弔うために建立されたと伝承されています。

岩殿観音正法寺は、鎌倉幕府と比企一族の関係性の深さを感じられ、時代に想いを馳せられる場所です。



観音堂



源頼朝の妻北条政子の守本尊
千手観世音菩薩



比企能員供養碑

交通：表参道方面からのアクセス
東武東上線「高坂駅」西口から川越観光バス(鳩山ニュータウン行き)「物見山登山口」下車
物見山方面からのアクセス
東武東上線「高坂駅」西口から川越観光バス(鳩山ニュータウン行き)「大東文化大学」下車
所在地：東松山市岩殿1229

梶田先生と振り返る思い出の一コマ

Vol.47

2023(令和5)年3月に開催されたWBC(ワールド・ベースボール・クラシック)では日本代表(愛称:侍ジャパン)が見事優勝しました。WBCは国又は地域の代表チームが世界一を争う野球の国際大会です。

この大会では侍ジャパンのラース・テイラーニタツジ・ヌートバー選手が大活躍しました。母・久美子さんは東松山市出身、祖父・横田達治さんと祖母・和子さんは東松山市在住で、ヌートバー選手は本市にゆかりのある選手です。そのため市では市役所と総合会館を結ぶ連絡通路に応援のメッセージを掲げたり、庁内にメッセージボードを設置したりして、市を挙げて侍ジャパンやヌートバー選手を応援しました。

侍ジャパンやヌートバー選手へ合計で2,000を超えるメッセージが寄せられたよ。



ヌートバー選手は1番バッターとして全試合に出場し、攻守で活躍するとともに、チームのムードメーカーとして優勝に貢献したよ。



東松山市ゆかりのヌートバー選手、侍ジャパンで大活躍 2023(令和5)年



キャラクター紹介

市内の小・中学生に配布された学習漫画「漫画でわかる 梶田隆章先生とニュートリノ」のキャラクターたちです。

ニュートリノ三兄弟



電ちゃん ミューやん タウっち

梨花(姉)



歩(弟)



梶田隆章先生



東松山市生まれ。東京大学宇宙線研究所教授。1998年にニュートリノ振動の発見を発表。2015年にノーベル物理学賞を受賞。

